

2022年7月25日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

COX-2阻害薬のサブライセンスのお知らせ

このたび、当社の導出先である株式会社AskAt（本社：愛知県名古屋市、社長：古田 晃浩、以下「AskAt社」）は、当社がAskAt社に導出したシクロオキシゲナーゼ阻害薬（COX-2阻害薬、RQ-00317076/AAT-076）につきまして、Velo-1, Inc.（本社：米国テネシー州、CEO：David K. Rosen）との間で、ライセンス契約および開発サポート契約（以下「本契約」）を締結したことを発表しましたのでお知らせいたします。なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません、有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

本契約の締結により、RQ-00317076は、現在開発が進められているヒト用医薬品としての用途に加えて、新たに動物用医薬品としても開発が進められることとなりました。既存薬の非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs）やCOX-2阻害薬比べて副作用発生のリスクが低いと考えられることから、安全かつ有効な新たな動物用医薬品となることが期待されます。

RQ-00317076は、既存のCOX-2阻害薬とは異なるタイプの化学構造を持ち、AskAt社が第3世代COX-2阻害薬と位置付ける化合物です。ヒト用医薬品の開発につきましては、術後疼痛を標的疾患として米国で実施された前期第II相臨床試験におきまして、標準治療薬であるイブプロフェンと比較して有効性、即効性、持続性に優れた鎮痛作用と高い安全性と忍容性を持つことが示されております。現在は、AskAt社のライセンス先である3D Medicines Co., Ltd.（本社：中国上海市）が、中国におきまして第I相臨床試験を実施中であるほか、AskAt社が中国を除く全世界における権利を保有し、開発および導出の取り組みを進めております。

当社は、2013年1月、AskAt社との間でCOX-2阻害薬の権利売買に関する契約を締結しており、AskAt社がRQ-00317076により得る収益の一定割合を受け取る権利を保有しております。本件に伴い、当社はAskAt社から一時金を受領し、2022年12月期第3四半期の事業収益として計上します。なお、2022年12月期の業績予想への影響につきましては、当社が2022年2月14日に公表した2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）通期連結業績予想を現時点では修正いたしません、業績予想の修正が必要となる場合には、確定次第、速やかにお知らせいたします。

当社は今後も引き続き、AskAt社との連携をより強固にし、開発支援並びにサブライセンス支援を継続して実施し、ヒト用医薬品および動物用医薬品としての価値の最大化に努め、今後の収益確保と企業価値の向上に取り組んでまいります。

以 上

<ご参考>

AskAt社の公式発表につきましては、AskAt社のホームページをご覧ください。
<https://askat-inc.com/japanese/news/detail/?jpnewsid=700>